

岡村よしき議会報告

よしき新聞

春号
発行・編集
岡村芳樹後援会
佐倉市中志津6-15-17
Tel.043(488)0229

酒々井アウトレット集客の対策

問 オープンの第1期では、121店舗で開業予定であり、その後第2期の構想で約200店舗に拡張する予定と聞いています。グランドオープンの目玉は、アウトレット日本初出店の衣料品や食料品など8店舗があると聞くところですが、今後すでに展開している御殿場と同規模になるということですか。集客予測は、年間にすると約350万人との推測もあるようです。佐倉市民の中にもパート・アルバイトに行くという声を聞きますので、雇用の確保という面では、良いことかもしれません。

答 一方市内商業者にとつては、売り上げ減少などの影響が心配されるところです。プレミアム・アウトレットの開店により、市内商業者にとどのような影響があるかと分析しているのか？逆にとつて、この機を逃さず、アウトレット来店者数の何パーセントかは、佐倉市に呼びこむような、観光面からの積極的なアプローチも必要ではないかと考えます。市長の見解を伺います。

民の方が多いという調査結果が出ており、市内商業者への影響は少ないと考えている。年間350万人の集客を見込むアウトレットは、周辺市町にとつてまちの魅力発信の好適地なので、市の観光ポスターの掲示やパンフレット設置などの情報提供に努めてまいります。また、アウトレットのグランドオープン時は、佐倉ふるさと広場のチューリップが満開の時期を迎えるので、運営会社が企画するバスツアー事業に協力し観光誘致を図った。今後も運営会社と連携して、このような取り組みに積極的に取り組んでまいります。

印旛沼周辺の観光整備

問 人は水辺を好みます。印旛沼という水辺環境がある佐倉市は、とても恵まれた環境にあります。しかし手賀沼のような親水広場等の施設がなく整備を望む声が絶えない。例えば展示案内コーナー、フードコートやレストラン、地場産物や土産物の販売など複合的な観光センター的施設として大型バスの駐車も可能な「川の駅」等として、整備等受け入れ態勢を充実すれば

ば間違いなく観光客が増え、佐倉市内に長時間滞在して頂くことが期待できる。整備計画のあり方と実現可能性を今後どのように具体化していくかと考えているのか？何う。

答 佐倉ふるさと広場は、市の象徴である印旛沼の湖畔に位置し、絶好の景観地です。周辺の草ぶえの丘やオートキャンプ場等観光振興施設と連携を図り回遊性を高めます。

問 複合施設建設は、単なる複合化でなく、市民の人口比率から特に本庁舎でないとならない手続等も分庁舎並みに整備してほしいと提言してきた。サービ

志津公民館等複合施設建設の進捗

スに新たな進展があれば何う。
答 志津出張所、志津公民館、志津図書館志津分館、志津児童センター、

地域包括支援センターが入る施設として設計を進める。今後中長期的視点に立ち、市庁舎や市有施設に求められる機能や市民サービスについて検討を進め、変化する住民ニーズに対応できるように汎用性が高い施設の

問 志津駅周辺市街地の面的整備を大変重要な課題と認識し別の視点で行なうとの事。どのように具体的に整備するのか何う。

答 複合施設の建設を契機と捉え駅周辺地域活性化に向け、国の支援制度の活用を視野に全庁的に取り組む。

編集後記

6月定例市議会予定
6月3日開会(24日迄、約1ヶ月間の予定です。お気軽に議場へお越し下さい。

岡村よしき 後援会より



佐倉市議会議員 岡村よしきは市民の皆様の声に真剣に耳を傾け、安心・安全の住み良いまちづくりに全力でがんばっています。

さまざまなご意見・ご要望を、身近なところからお寄せいただきますよう、お願い申し上げます。

暮らしのご相談もお気軽にどうぞ！
岡村 よしき 連絡先
043(488)0229 FAX兼用
E-mail okamura@catv296.ne.jp
<http://www.e-giin.net/okamura/>